

九州地域水稲乾田直播栽培最新技術報告会

ー 乾田直播を活用した水稲省力・低コスト栽培の普及拡大に向けて ー 開催要領

1.趣 旨

米価低迷と担い手不足が進むなか、稲作の省力・低コスト化に有効な技術として乾田直播栽培が期待されています。九州地域の稲・麦二毛作を主体とする水田輪作には、「小～中区画水田が多い」「二毛作ではムギ収穫からイネ播種までの期間が短い」「播種期が梅雨にあたる」という問題があります。農研機構は、このような制約に対処するため振動ローラによる鎮圧を行うことで漏水を防止する「振動ローラ式乾田直播」技術や降雨後の高水分土壌でも播種可能な「畝立て乾田直播機」を開発してきました。さらに乾田直播栽培で問題となりやすい雑草やトビイロウンカの対策技術も含めた実証試験を進めており、乾田直播栽培の技術的課題が解決に向け大きく前進しています。

本報告会では、これら最新の技術動向と九州地域での生産者による導入、取り組み事例を紹介するとともに、乾田直播導入生産者 3 名、コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社とのパネルディスカッションにより乾田直播普及拡大のための議論を深めます。

2. 主催 農研機構 九州沖縄農業研究センター

3. 後援 農林水産省 九州農政局

4.開催日時 ・場所

日 時:令和 5 年 12 月 7 日(木)13:30～16:30 ※受付・開場は 12:45～

場 所:レソラ NTT 夢天神ホール (定員 200 名)

福岡県福岡市中央区天神 2 丁目 5-55 レソラ天神 5F

5.議事次第

別紙プログラム参照

6.参集範囲

農業生産者、水稲乾田直播栽培に関心のある方、農業関係団体、行政機関、試験研究機関、民間企業。

7. 事務局

九州沖縄農業研究センター研究推進部事業化推進室 高橋将一

〒861-1192 熊本県合志市須屋 2421 電話:096-242-7555

8. 参加申込・問い合わせ先

1)参加申し込み:

下記のリンクから 12 月 5 日(火曜日)17 時までにお申し込みください。

定員に達した時点で締め切らせていただきます。

参加費無料。

<https://prd.form.naro.go.jp/form/pub/naro01/kyusyukanchoku>

2)問い合わせ先:

開催担当者:農研機構 九州沖縄農業研究センター 研究推進部事業化推進室 高橋将一

電話:096-242-7555 E-mail:qkanchoku-symp@ml.affrc.go.jp

9. その他

1)福岡県、福岡市の方針に基づき、以下の新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しています。

- ・貸出備品類はアルコール消毒液による拭き上げ清掃
- ・会場内は空調機により換気し、温度や湿度を随時調整
- ・会場内にアルコール消毒液を設置

2)当日体調が優れない場合は参加をお控え下さいますようお願いいたします。

(別紙)

九州地域水稲乾田直播栽培最新技術報告会
－ 乾田直播を活用した水稲省力・低コスト栽培の普及拡大に向けて －
プログラム

(敬称略)

総合司会： 農研機構九州沖縄農業研究センター 研究推進部 事業化推進室
農業技術コミュニケーター 片岡知守

1. 開会挨拶 13:30～13:35
農研機構九州沖縄農業研究センター 所長 原田久富美

2. 講演 13:35～15:45

【政策】

・稲作の生産コスト低減について 13:35～13:45
農林水産省九州農政局生産部生産振興課 課長補佐 庭瀬 功

【農業技術】

・振動ローラで「麦畑」から「水田」へスイッチオン 13:45～14:15
農研機構九州沖縄農業研究センター 暖地水田輪作研究領域
スマート水田輪作グループ グループ長補佐 中野恵子

・畝立て直播機で「悪天候」や「湿田」でも乾田直播！ 14:15～14:35
農研機構九州沖縄農業研究センター 暖地水田輪作研究領域
スマート水田輪作グループ 上級研究員 深見公一郎

・乾田直播栽培で省力・低コスト化に成功した九州の稲作 14:35～14:50
農研機構九州沖縄農業研究センター 研究推進部
技術適用研究チーム 上級研究員 佐々木豊

休憩 14:50～15:05(15分)

・雑草で失敗しない！雑草防除の考え方と除草剤の使い方 15:05～15:20
農研機構九州沖縄農業研究センター 暖地水田輪作研究領域 領域長 大段秀記

・九州地域における水稲害虫防除技術－乾田直播栽培での注意点 15:20～15:35
農研機構植物防疫研究部門 基盤防除技術研究領域
海外飛来性害虫・先端防除技術グループ 領域長補佐 眞田幸代

・水稲移植栽培における種子塗抹処理を利用したウンカ対策 15:35～15:45
コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社 マーケティング本部
ブランドマネージャー & SATリーダー 黒岩信孝

3. パネルディスカッション

「水稲乾田直播栽培の意義と普及拡大にむけた課題」 15:45～16:25

司会： 九州沖縄農業研究センター暖地水田輪作研究領域 領域長 大段秀記

パネリスト:

乾田直播導入生産者 佐賀県武雄市 (株)江口農園 小野誠志
乾田直播導入生産者 福岡県飯塚市 ニューアグリかいた合同会社 立川幸治
乾田直播導入生産者 福岡県みやま市 山井正光
コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社 マーケティング本部 黒岩信孝
農研機構九州沖縄農業研究センター 暖地水田輪作研究領域 中野恵子
農研機構九州沖縄農業研究センター 暖地水田輪作研究領域 深見公一郎
農研機構九州沖縄農業研究センター研究推進部 佐々木豊
農研機構九州沖縄農業研究センター 暖地水田輪作研究領域 領域長 大段秀記
農研機構植物防疫研究部門 基盤防除技術研究領域 眞田幸代

4. 閉会挨拶

16:25～16:30

農研機構九州沖縄農業研究センター 研究推進部 事業化推進室長 高橋将一